

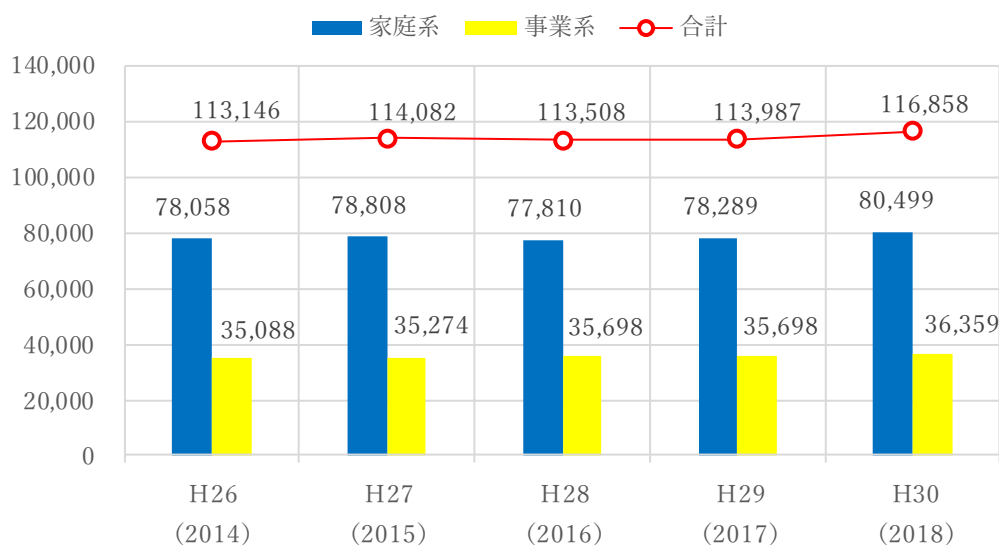
## 1. 現状と課題

吹田市における平成30年度（2018年度）のごみの総排出量は116,858トンです。このうち事業系のごみについては36,359トンで昨年と同じとなっています。

令和元年度に御提出いただきました「吹田市事業系一般廃棄物減量計画書」（平成30年度実績）によると、事業系一般廃棄物の資源化率は「段ボール」や「缶」は高い割合を示していますが、「OA用紙」、「雑がみ」及び「機密文書」は低い割合となっています。

事業者の皆様には、平成29年（2017年）3月に策定した「吹田市一般廃棄物処理基本計画 後期改訂版」で重要な施策として挙げている雑がみのリサイクルや食品ロス削減をはじめとした環境に配慮した事業活動をしていただきますよう、お願いいたします。

### （1）吹田市ごみ排出量の推移（家庭系・事業系）



### （2）平成30年度 吹田市のごみ質調査（事業系燃焼ごみ）

